

平成29年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（秋季）

憲法

【注意】 問題ごとに答案用紙を分けること。それぞれの答案用紙の解答部分冒頭に、いずれの問題に対する解答であるかがわかるよう、適宜問題番号等を記載すること。

第1問 憲法改正手続に従えば、いかなる内容の改正を行うことも許されるか。理論上および具体的な解釈上の論点に触れつつ、論じなさい。

第2問 「衆議院の解散（権）は内閣総理大臣の伝家の宝刀である」との言明について、憲法学の観点から論評しなさい。